

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成29年9月10日

第24報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	40		
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	20		
(藍) <i>Chroococcus sp.</i> *	80		
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> *	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	220		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	20		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	60		
(緑) <i>Planktosphaeria sp.</i>	1280	○	
(緑) <i>Oocystis lacustris</i>	320		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	20		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	5920	◎	◎
(緑) <i>Scenedesmus sp.</i>	80		
(緑) <i>Spirogyra sp.</i>	80		○
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	20		
(緑) <i>Xanthidium hastiferum var. javanicum</i>	40		○
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	20		
(藍) 藍藻綱	160	1.9	14.5
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	240	2.9	2.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	0.7	0.1
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	7780	94.4	82.7
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	8240		
種 類 数	16	総体積 (μm^3)	1.27E+07

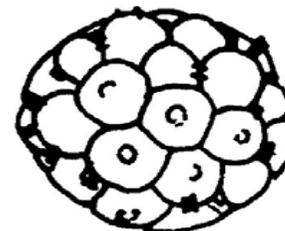
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Coelastrum cambricum</i>	5920

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Planktosphaeria sp.</i>	1280

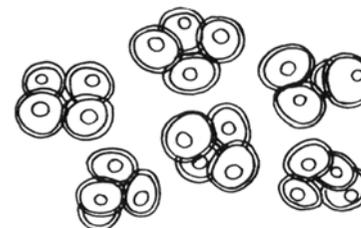
植物プランクトン第1優占種



Coelastrum cambricum
(ケラスツルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、たいてい32細胞からなる。各細胞は外方に向かって1本の短い台形の突起を出している。

植物プランクトン第2優占種



Planktosphaeria sp.
(プランクトスフェリア)
緑藻綱

細胞は球形で寒天質の中にある。若い群体では細胞は密に集まり、古い群体では離れているのが特徴である。